

2025年度 中核機能としての体制の確保に関する取り組みの実施状況について

豊田市こども発達センターなのはな

	項目	2025年度 実施状況	「地域の障がい児に対する支援体制の状況について」との整合性
1	市町村及び地域の関係機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・心身障がい児の早期発見・早期支援の推進を目的とする豊田市心身障がい児早期療育推進委員会に参加しました。(5/14、10/15、3/11) 	①幅広い発達段階に高度な専門性に基づく発達支援・家族支援機能
2	幅広い発達段階及び多様な障害特性に応じた専門的な発達支援及び家族支援を提供する体制	<ul style="list-style-type: none"> ・園児に対して言葉や全体発達、聴力検査、補聴器調整、将来の見通し等に関する専門的な支援（発達支援、家族支援）を行いました。 ・保護者勉強会（6/2、6/30、7/8、7/15、7/29、9/7、9/11、1/26、2/6）や施設見学会（6/23、6/24、7/3、7/4、12/11）を行いました。 ・のぞみ診療所の職員と言葉や食事、聴こえに関する情報共有を行い、目標設定や日々の支援に役立てました。 ・難聴の園児が受診している専門病院と聴力や補聴器・人工内耳についての情報共有を行い、言葉や聴こえの支援に役立てました。 	①幅広い発達段階に高度な専門性に基づく発達支援・家族支援機能
3	地域の障がい児通所支援事業所との連携体制	<ul style="list-style-type: none"> ・豊田市、みよし市の児童発達支援事業所向け研修会を実施しました。(10/20) 	②地域の障がい児支援事業所等に対するスーパーバイズ・コンサルテーション機能
4	インクルージョンの推進体制	<ul style="list-style-type: none"> ・並行通園児や卒園児が通うこども園や小学校等に対して保育所等訪問支援や移行児支援等を利用し専門的な立場から助言等を行い、インクルージョンを推進しました。(保育所等訪問支援62件、移行児支援138件) ・豊田市の小中学校の教員向け研修会を実施しました。(8/28) ・こども園・幼稚園の職員向け研修会を実施しました。(1/23) 	③地域のインクルージョン推進の中核機能

		<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校・こども園・幼稚園やパークとよたの担当者となのはなの担当者間で支援についての情報共有・連携を行いました。(随時) 	
5	入口としての相談機能を果たす体制	<ul style="list-style-type: none"> ・超早期に発見された難聴児に対してきこえや補聴器・人工内耳、言葉の発達等に関する専門的な発達支援、家族支援を提供しました。 ・発達に関する総合窓口である地域療育相談室および障がい児相談支援事業所オアシス、外来療育グループあおぞら・おひさまと連携し、入園に関する相談や施設見学に随時対応しました。 	④地域の発達に関する入り口としての相談機能
6	地域の障がい児支援体制の状況及び取り組み状況の公表	<ul style="list-style-type: none"> ・豊田市福祉事業団のホームページにて公表しています。 	
7	外部の者による評価	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価表を作成し、指定管理施設を所管する豊田市の評価を受けました。 	
8	従業者に対する年間の研修計画と実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・年間計画に基づき研修を実施しています。また、研修計画外でも外部講師の研修受講等を実施しています。 	